



—友田明美先生 特別講演—

Do you know maltreatment?

「子どもと接するなかで、マルトリートメントがない家庭など存在しない」

MALTRIMENT (マルトリートメント) とは、MAL (悪い) と TREATMENT (扱い) が組み合わさった単語で、「不適切な養育」と訳される。「虐待」とほぼ同義だが、子どもの健全な成長・発達を阻む行為をすべて含んだ呼称で、大人の側に加害の意図があるか否かにかかわらず、また子どもに目立った傷や性疾患が見られなくても、行為そのものが不適切であれば、すべて「マルトリートメント」とみなす。

しかし、子育てに懸命になるがあまり、知らず知らずのうちに子どものこころを傷つける行為をしている場合がある。マルトリートメントは強度と頻度を増したとき、子どもの脳は確実に損傷していく。この事実をわれわれ大人は見逃してはいけない。(PRESIDENT ONLINE 2017.11より)

日時：2019年6月23日(日) 13:00-16:00(受付 12:30～)

場所：埼玉県県民健康センター 会議室AB

定員：200名

対象：医師・助産師・保健師・看護師・学生・医療関係者

参加費：

小児科医会会員	無料
助産師会会員	2,000円
小児科医会非会員・助産師会非会員	5,000円
学生(学生賛助会員は無料)	2,000円

★各会員証を当日ご持参・ご提示ください。

申込方法：埼玉県助産師会HP「研修会申込」より(右下QRコード)

5月7日より申込開始(定員なりしだい終了)

★小児科医会会員様は「所属または資格」欄に小児科医会会員と記載をお願いいたします。

後援：埼玉県小児保健協会 埼玉県児童虐待対応医療ネットワーク事業



＜講師＞友田明美先生
福井大学 子どものこころの発達研究センター
発達支援研究部門教授



2018年11月

NHK・プロフェッショナル仕事の流儀

「傷ついた親子に、幸せを～小児神経科医・友田明美～」

2019年1月

日本テレビ・世界一受けたい授業

「子どもの脳を変形させるマルトリートメント! 第2弾一」ご出演

ご著書「脳を傷つけない子育て」「虐待が脳を変える～脳科学者からのメッセージ～」など多数。